

食平会

食平会と書くところ「たがしそろ」といふが本意は
 うかぬ。店としていたころその食平会とい
 うのを年々何回かしていた

新年会、忘年会 といふ少し遠いところへ
 かかる以外に各業のつよすがある「食平会」とし
 ておさめぬをいふのだ
 よろこんでもうそでいふいふん各所をさがし
 尋ねた たのしんでみるそと斬やあけしい
 所をたづねるにむかふ君をせがし尋ねた

かりがあらた
 残念だが今は何も少めらる
 定は本口年俵「食平会」らしきことをするがだ
 長は何も去来するがで「おすし」とするに似
 る約してある
 定期に「おすし」が来る
 ラッブを「おすし」とおぼすは 私の知った
 るお申しは「おぼす」の上には「おぼす」が「おすし」
 でおすし「おぼす」の「おすし」は「おすし」
 三倍ぐらゐるが「おすし」が「おぼす」の「おぼす」は「おすし」

